

年

組

番

名前

○次の文章の——の漢字の読みをひらがなで書きましょう。

わたしは、調べ学習で農家の方にインタビューしました。

農作物は、天候によって、多く取れるときもあれば、少ないときもあるそうです。そこで、農家の方は、気温の変化に注意をしていると教えてくださいました。気温が低いと、冷害になって作物が育たないそうです。

また、雨がふらないと、日照りが起こり、やはり作物の成長に大きくえいきょうするそうです。

そのため、野菜のねだんが高くなったり、低くなったりするようになります。農家の方が努力しても、思うようにならないことが多いようです。

⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

り

い

えて

教材 1・(2)

漢字の読み

年

組

番

名前

○次の文章の——の漢字の読みをひらがなで書きましよう。

日本には、四季があり、それぞれの①季節ごとの楽しみ方があります。

春はさくらの季節です。さくらの名所になっている②公園や広場には、お花見をする人たちがたくさん③集まります。

夏は、海や山に④遊びに行く人が増えます。海や川で泳いだり、つりをしたりします。⑤登山も人気があります。

秋は、⑥読書の秋、スポーツの秋、と言われます。本を読んだり、⑦運動をしたりするのに、気持ちのよい気候です。

冬に⑧気温が下がり、雪がふったり氷がはったりすることがあります。⑨積もるほど雪がふる日はわくわくします。

みなさんは、どの季節が⑩好きですか。

⑩

き

⑨

もる

⑧

⑦

⑥

⑤

④

び

③

まります

②

①

年

組

番

名前

○次の文章の——の漢字の読みをひらがなで書きましよう。

海底の生物を観察する。

なべの底がこげる。

念願の日をむかえた。

みんなの幸せを願う。

祝日にみんなで出かける。

友だちのたん生日を祝う。

学校の近くを散歩する。

さくらの花が散る。

失敗してもあきらめない。

決勝戦で敗れる。

①

②

③

④

⑤

⑥

⑦

⑧

⑨

⑩

れる

る

う

う

教材 1-4

漢字の読み

年

組

番

名前

○次の各文中の「」で示された慣用句の——線部の漢字の読みをひらがなで書きましょう。

(1) 運動会で、赤組と白組両チームが「火花を散らす」。↓ 「」を「」らす。

(2) 「笑う門には福来たる」。↓ 「笑う」には「」来たる」。

(3) 失敗してもだいじょうぶ。「七転び八起き」だ! ↓ 「」び「」き」だ!

(4) 明日は、大事な試合なのに、選手全員がかぜをひいた。「万事休す」だ! ↓ 「」す」だ!

(5) 魚が、わざわざつりざおの近くまで来てくれた。「飛んで火に入る夏の虫」だ。↓ 「」んで火に「」る夏の虫」だ。

年

組

番

名前

○次の文章の——の漢字の読みをひらがなで書きましよう。

① 次の三連休が楽しみだ。

② 長く連なった山をながめる。

③ 犬を連れて公園に行った。

④ 九九を覚える。

⑤ 鳥の鳴き声で目が覚めた。

⑥ 上級生の自覚を持つ。

⑦ 国を治める。

⑧ 明治時代に建てられた家に住む。

⑨ 治水工事が始まった。

⑩ むし歯を治す。

①

②

なった

③

れて

④

える

⑤

めた

⑥

⑦

める

⑧

⑨

⑩

す